

# 田中彫刻記

でんちゅうちようこくき

たくたろう きたい  
第七話 ~ 倅太郎への期待 ~

Takashi

作 © とうたかし



「これらの作品は、  
西山禾山和尚による  
禅の教えをもとに  
制作しています。」

「灰袋子」

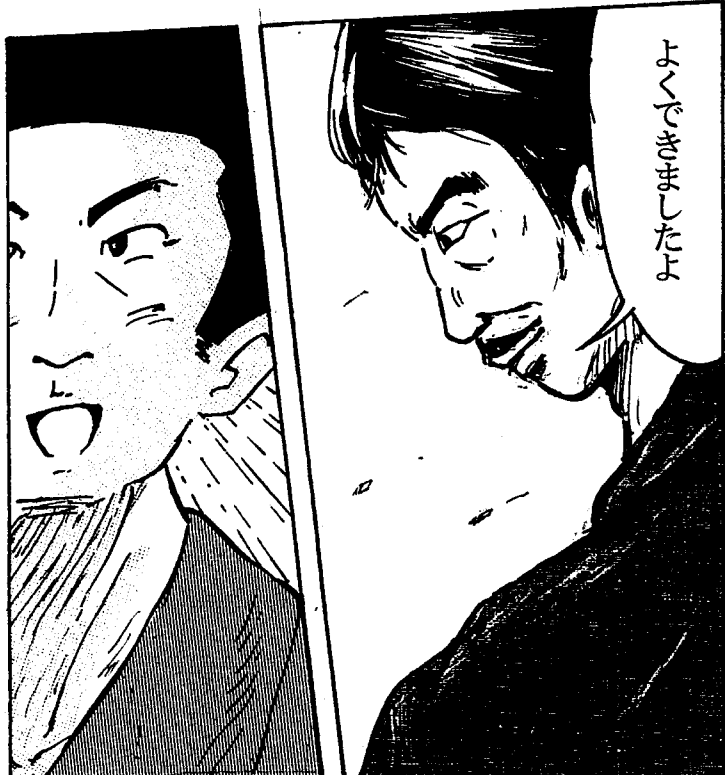


「日本彫刻会で、倅太郎は  
数多くの仏教彫刻を  
作りました。」

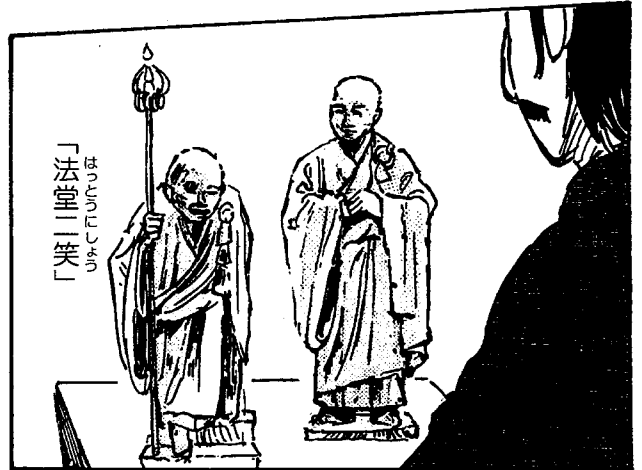
「黄初平」



「けれども、  
作品はなかなか  
売れず、苦しい  
生活が続きました。」



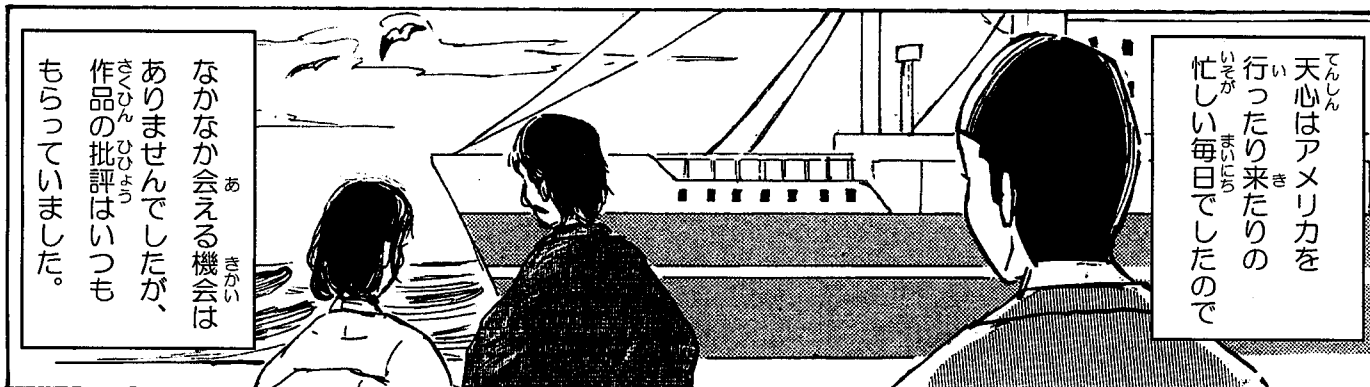
よくできましたよ



「法堂一笑」



平櫛さん



天心はアメリカを  
行ったり来たり  
忙しい毎日でしたので

なかなか会える機会  
ありませんでしたが、  
作品の批評はいつも  
もらっていました。



平櫛さん  
これを私にくれませんか



「芸術の表現は  
理想にある」という  
天心の考え方を、  
若い倅太郎なら  
きっと実現して  
くれると感じて  
いたのでしよう。



もちろんです  
原型のままでは壊れ  
ますから、木彫にして  
差上げます

木彫はあなたの  
生活のものと  
しなければ  
いけません…

ブロンズにすると  
重苦しくなるかな



いえ、私の作品など  
買ってくれる人はいません。  
すぐ木彫にいたします。